YJC DIGITAL

YOUNG JUMP COMICS

7

SHUEISHA

くじ引き特賞：無双ハーレム権
Grand Prize: Unrivalled HAREM TICKET
原作 三木なずな（GA文庫／SBクリエイティブ刊）
漫画 長谷見亮
キャラクター原案 瑠奈璃亜
7

くじ引き特賞：無双ハーレム権
Grand Prize: Unrivalled HAREM TICKET
7
原作 三木なずな（GA文庫／SBクリエイティブ刊）
漫画 長谷見亮
キャラクター原案 瑠奈璃亜

くじ引き特賞:
無双ハーレム権
Grand Prize: Unrivalled
HAREM TICKET
登場人物紹介
ひかり
エレノアの面影を残す少女。その正体は、カケルがエレノアを使い続けたことで生まれた二人の娘。意のままに魔剣の姿に変身できる。
エレノア
手にした人物を操る魔剣……のはずだが、カケルを乗っ取れずに彼の愛剣となった。カケルの意思に語りかける時やくじ引き所では、少女の姿になる。
結城カケル
『どんな能力も777倍』になるスキルを手に入れ、異世界に転移した少年。その能力を発揮して様々な事件を解決している。

前巻までのあらすじ

ごく普通の少年・結城カケルは、ある日、不思議な空間にあるくじ引き所で『どんな能力も777倍』になるスキルを手に入れ、異世界へと転移する。そこで様々な事件を解決する中、カケルはお金のやりとりや敵を倒すことで『くじ引き券』が手に入ることを知る。くじ引きで手に入れた新たなスキルやアイテム、そして美女との出会いや壮絶な戦い……充実した異世界暮らしを堪能するカケル。

『魔剣二刀』の能力を覚醒させたカケルは、ついにレッドドラゴン・オリビアとの死闘を制する。カケル勝利の吉報に沸く世界の五大王国は、『男爵』の爵位を用意してカケルの栄誉を称える。その政略の裏に、五大王国全てに通ずるという謎の美女・オルティアの姿も……。

爵位授与式典の最中、突如、謎の暗殺者たちがカケルと各国の王族に襲いかかる！何者かの陰謀を予感したヘレネーは、カケルに魔族討伐の使命を与えた。

ここに、新たな戦いの幕が上がる――！

CONTENTS

Grand Prize: Unrivalled HAREM TICKET 7

目次

カランバ王国
王都メテオラ
第30話
笑顔なき女王、五爵と世界を駆ける!
王宮
謁見の間

よくぞ参られた
ユウキ男爵
先日 魔物を撃退した
手際はお見事でした！

政務官
オロス

女王陛下も
大層お喜びだ

政務官補佐
スクネリス

ほう…
話に聞いていたより
ずっとお若い！

政務官補佐
ラロウカ

ユウキ男爵

もしも魔族どもがこの国に巣食っているとしたら国家の信用に関わる由々しき事態

早期の解決を期待していますぞ

ああ

自分たちは事件に一切関わってない……って顔だな…

…………………

ダカッ

ダカッ

ダカッ

わあ〜〜！

ダカッ
ダカッ
見て見て おーちゃん！
人が いっぱい！
みゅー！

とりあえず 有能な情報屋を雇って 魔族が潜伏できそうな 場所を洗い出して もらいましょう
それから…
ボーー

※宦官=去勢を施された官吏のこと

ただ…先王が崩御した後リカを女王に仕立てあげたのがあの三人

聡明と評判だった王太子を政争で自害に追いやってね

ガタッ
ガタッ
先に宿に
戻っててくれ
おれは
もう一度城に行く
女王に会いに？

ああ
今度は
二人だけでな

おわっ!?

…？
ユウキ男爵…

あ…ああ
ひとりか？

うん まだ
移動の時間じゃ
ないから
移動？
日没まではここにいる
そう決められているから

決められてるって…
何もせずにここに
座っているのか？
数時間あるぞ

そう 動くと
オロスたちに
怒られるから

なんだそりゃ…
まるで
囚人じゃないか…

行こう
おれがいれば
大丈夫だ
……
外に…
行けるの？

ああ！

あら
早かったわね

おとーさん
おかえり!
ただいま
ひかり!

ここは…？

メテオラの城下町だ

うそ…
一瞬で…
外出は
あまりしないのか？
うん…
街から出たのは
この前の
メルクーリ王国が
初めて
初めて…か
じゃあ
この街の外に
行ってみようか
え…
…でも…
ユウキ男爵
カケルだ
カケル…

ちょっと
でかけてくるよ
ハーイ
ひかり
いい子にお留守番
してるんだぞ？
はーい！
よし
行こう
コク
フォン

ヒュオ
!!
ゴオオオオオオ

空が…広い…
ああ
世界は無限に広い
いくら冒険したって毎回新しい発見がある
今日は面白いところを見せてやるよ
うん
ちょっと飛ばすからしっかり掴まってろよ

ビュオオオォォォ

んー！
いろいろ回ったなぁ

ここは
メルクーリの外れ

おれがよく
山ウシを狩りに
来てたところだ

これが…
国の外…

あそこにいる山ウシだって自分の力だけで生きているぞ
モシャ
モシャ
山ウシ？

植物も動物たちも この草原で 誰にも飼われずに 生きているんだ
誰にも 飼われず…

ああ……!

ちゃんと笑えるじゃないか……
これがリカの本来の姿だろう
それがどうして……
……もうすぐ日没……
ザァァァァァ
カケル
最後に連れて行ってほしいところがある
?

来たいところって…
この街の市場か？
何か欲しいもの
でもあるのか？
ザワ
ザワ
ザワ
ザワ
ううん
違うの…

なんだか
寂しい感じだな…
メルクーリに行った時
馬車から見た街は
すごく活気があった…

なのに
わたしの国は
みんな元気がない…
どうして？
オルティアから聞いた…

それは戦争のせいだ…と

税金を上げて働き手を兵士として取り上げ

国の金と資源をつぎ込んでいる…

カランバは大国だが隣国との争いを繰り返せば

街も人も疲弊する…

そう…

そうなのね…

そうか…リカは自分の国の人々のことを知ろうとしてここに…

…以上のように我が国は平和そのもの
民の暮らしは豊かになるばかり
これも陛下の御威光が行き届いている証拠でございますな

この国は戦争をしているから貧しいの？

メルクーリ王国の街はみんなが楽しそうだった
でもこの国は違うみんな暗い顔を…

いやああああッ！

ごめんなさい…
ごめんなさい…
ごめんなさい…
ガク
ガク
ガク
ごめんなさい…
ごめんなさい…

ごめんなさい…
ごめんなさい…
陛下…わかっていただけますか？

それで結構!
あなたは些事にとらわれず鷹揚と構えておられればそれでよいのです
ニコッ
なるほどそうやって暴力で支配してたってわけか
!!

リカとこの国を
苦しめていたのは…

お前たち
だったのか…!

どこから入った!!
ぶ…無礼であるぞ!
ガッ
ガッ

リカ…今まで
よく頑張ったな
もう大丈夫だ

カ…ケ…

これからは
おれがお前を守る

ユウキ男爵なんのつもりだ！

事と次第によってはただでは済みませんぞ！

オルティアから聞いたぞ

宦官ってのは生殖能力を封じた士官のこと

王の後宮…つまりハーレムに手出しできなくすることで王に忠誠を誓う士官のはず

我々はこの国を強くしようとしている！

五王国の全てを支配しこの大陸の覇者となるために！

それが女王の…ひいてはこの国のためになるとなぜわからん！

ふざけるな！
リカも国民も
そんなこと
望んじゃいない！
えぇい…
誰か！
誰かあるか！
逆賊
ユウキ男爵を
捕らえよ！

…………
…………？

ニ…ー
!?

どうした！
早く捕らえよ！

あれは
魔剣使い…
ドラゴンを倒した
英雄じゃないか
女王を
守っている…？

リカ…命令をくれ

えっ…？

おれも兵もお前だけの命令に従う

リカは…どうしてほしい？

わ…私は…

わかっておりますな!?
陛下…!
ギロッ

ひっ…

リカ
大丈夫だ
おれを信じろ

私は・・・
どうすれば・・・
・・・さ・・・ま・・・
お父様・・・

いやっ！死なないでお父様！！
ゴホッ
ゴホッ
リカ…
今日からお前が女王だ…
カラシバ王国を…
この国の民を頼んだぞ…

そうだ…
私はこの国の女王
私は…戦争を止めたい！
国民の笑顔が見たい！
何よりもこの国に住む人々の幸せを願う者…！

ユウキ男爵！そしてカランバ王国を愛する者たちよ！
女王リカ・カランバが命じます！
オロス ラロウカ スクネリスを…
反逆の罪で捕らえなさい!!
私は…
あなたたちの操り人形じゃない！
この小娘がああああああああああああ!!

ホっほう！

ハッ！

ズギュン ズギュン ズギュン

フンはーっ!!

バキ

どうだ魔剣使いィィイ!

秘術によって手に入れたこの至高の肉体に敵うとでも思うてかァァァ!!

ゴキ

ベキ

仰せのままに女王陛下

なっ——!?
女王陛下
次はこいつか?
ふ…ざ……

…けるなあああああ！

あばっ

くほっ

ゴ
生命奪取
ふはははは！
こいつらなど
所詮は
捨てゴマよ！
ゴ
究極肉体（マキシマムボディ）
ゴ

……？
よくいるんだよ
魔剣があるから
強いとか
言う奴が…
だから
魔剣無しで
相手してやる
ゴキ
ボキ

・・・ハンデだ・・・
ドドドドドド
貴様あああああああ！

ッッッ

ギン

いだアアアアアアアアアアアアア!!

ゴロ ゴロ

ふうううううう…

おらあああああっ!!

あ！が…
ああああああああ

ドーーン

ま…待って…許して…くれ…
メルクーリの…襲撃に…私は…関わって…いな…い…

本当だ…
ゆる・して…

…お前は
なぜおれが
怒っているのか
最期まで
わからなかった
ようだな
おれが何より
許せないのは…
民を守ろうとした
いい女を
泣かせたことだ

オロス…
国を想う気持ちは
同じだったのに…
どうして…

じょ…おう…
へいか…
わたし…に…
おまかせ…を…
わたしが…このくにを…
つよく…いだいに…

救いようが
ないな…

は…アアアアアア…

数日後…
ザワ
ザワ
リカは
王宮の広場に
国民を集めた
第32話
またしても!?王女を狙う侵入者!!
リカは おれが
国を蝕む者を
打倒したことと
コモトリア王国と
停戦することを
国民に宣言した
ワァアアアァァ

そして
オルティアは
オロスたちの
屋敷を調査
その結果
オロスたちが
魔族と取引
していた証拠が
続々と
見つかった
人間界で
禁忌とされる魔法…
その力で五王国の支配を
目論んでいたようだ

どこで道を間違ったんだろうな…

同じ人間のはずなのに…

カケル… 私自身が欲しいだなんて…
遠慮しなくてもお金とか領地とかもっと他に…

そんなものはいらない
おれが欲しいのはただひとつ

お前のようないい女だけだ…

でも私なんて全然…

そんなことはない…
お前は兵士や住民だけじゃなくお前を騙していたオロスにさえ慈悲を向けたよな？
強く勇敢な心が無ければできない行動だ
お前はもう立派な女王だリカ…
カケル…
ありがとう…

カケル…♡
ドキ
ドキ
ドキ
リカ
綺麗だ…
スッ
ピクッ
あっ♡
んんっ♡
スッ
ピクッ
ゾクッ♡
スッ
チュ
カケ…
ル…♡
あっ♡
チュ♡
ビクッ
チュッ♡
チュ
あっ♡
んっっ♡

カケル…
すごい
ドキドキする…
あっ♡
あ♡
はぁあぁ…っ♡
ヌュ♡
ヌュッ♡
ヌュッ♡
ヌュッ♡
きゃっ
スルッ
スルッ
リカ…
よく見せてくれ…
あっ
カ…カケル…
恥ずかしい…よ…
ドキ
ドキ
グイ

あ…っ♡
ビクッ
あっ♡
ん…っ…♡
ハァ
ハァ
チュッ♡
はあっ♡
はあっ♡
ビクッ
チュッ♡
チュッ♡
チュッ♡
ビクッ
チュッ♡
ビクッ
ああっ♡
あっ♡
カケルっ♡
チュッ
はあっ♡
チュッ
あっ♡
あっ カケル
そんなとこ
さわ…っ♡
ビクッ
チュッ♡
チュ♡
あっ♡
あっ♡
あっ♡
あっ♡
クチュ♡
クチュ♡
クチュ♡
ああっ♡

あぁ～～～っ
ハァッ
ハァッ
ハァッ
ハァッ
ハァッ
ハァッ
あっ…今わたし…
その…
カァアアアッ
恥ずかしい…！
めちゃくちゃかわいいな…

あっ
あっ
あっ
ちゅぷっ
ちゅぷっ
ちゅくっ
ぷちゅ
ちゅぷっ
はぁっ
カケル
私ね…
カケル
ぎゅってして
ああ
ぎゅっ
カケルが来るまで
自分で立とうと
していなかった…

あっ♡
このまま
何も知らずにいれば
言われるままに
過ごしていれば
あっ♡あっ♡
それが一番
楽なんじゃ
ないかって…
ずぷっ♡ずぷっ♡
ずぽっ♡
ずぷっ♡
ずっ♡ぬぷっ♡
ガクガクッ♡
あっ♡
あっ♡あ♡あっ♡
でも…違った
っ!!
っ!!

楽かもしれないけど
幸せじゃなかった
ハァ♡
あ♡
ハァ♡
ハァ♡
ハァ♡
あっ♡
ぐぢゅ♡
くちゅ♡
ぶぢゅ♡
じゅぷ♡
そんな私に
勇気をくれたのが
カケルだよ…
カケルっ♡
私…
この国の人々を
幸せにする
ずちゅ♡
ずちゅ♡
ずちゅ♡
また…っ♡
私っ♡
カケル…
ありがとう
ぐちゅ♡
ぐちゅ♡
ぶぢゅ♡
ぱちゅ♡
あっ♡

本当にありがとう…！
あっ
あっ
ビクッ
あああぁあ〜
ビクッ
ぬちゃ
くちゅ
にちゅ
ぬちゃ

……

どうした
オルティア？
難しい顔して
コモトリア王国が
停戦をあっさり
受け入れたことが
気になってるの

コモトリアは戦士の国と呼ばれるほどの武闘派国家で
争いを始めたら勝敗が決するまで止まらないことで有名なのよ
だから今回の停戦協定も難航すると思っていたのだけれど…

コモトリア…あの王女の国か
そういえば何か問題を抱えているようだったが…

どんな理由にせよ戦争が終わるのはいいことさ
おれたちも一度メルクーリに戻ろう久々にゆっくりしたいぜ
はーい！
そうね

ネウー ただいまー

さて！まずは風呂だ風呂！
♪
ふろだー！
みゅー！

え・・・？

きゃああああああ!!

ぐふっ

本当にごめんなさい…!
大丈夫よー

それで…なんでおれの屋敷にアウラ殿下が?
式典のあとすぐ帰ったんじゃなかったのか?

…そ……

その前に
さっきのこと
謝りなさいよ!!

カケルを頼ろうと思ったのだけれどカケルは例の事件の調査中で…

そこでミウさんに事情を話してカケルを待つ間屋敷にかくまってもらっていたの

アウラ様は命を狙われているの…

その話…詳しく聞かせてくれ

おれなら力になれる…必ず！

ユウキ男爵…

……影……？

きゃあああああ!!

!?
またお前か
勝手に人の家に入るな!!

グガァァァ！

あぶねっ！

そんな…

ここまで追ってくるなんて…

アウラ！
敵に心当たりがあるのか⁉

わあああああああああ!!

魔族に
鉤爪の暗殺者どもに
アウラの命を狙う者…か

謎の答えは
コモトリアに
ありそうだな

これ…どうすればいいんですか⁉
ドキ
ドキ
サァァァ
しばらくしたら消えました

第33話 妖艶なる美女の罠！／王国を奪還せよ！

えーん
お姉様ぁ…
あらあら
どうしたの
アウラちゃん
レダ
お姉様…
みんなが私を
この国の子じゃ
ないって言うの…
まあ…
アウラちゃん
そんなことないわ
誰が何と言おうと
あなたは
この国の子
私の
大事な大事な
妹よ！

あらあら
レダだけ
ずるいわ！
私も大好きよ
アウラ！
私も！
私も！
あはははは！
お姉様たち
くすぐったい
よー！
あははは！
あはは

お姉…様…

ガタッ

ガタッ

カケル…

王都クラデスにはもうすぐ着くそうだ
そう…

悪い夢でも見たのか？
ううん…お姉様たちの夢…

お姉様…
私も…お姉様たちのように…

ねぇカケル…隣に行ってもいい？
ああ

コモトリア国王には十四人の子供がいる
…いや…
いた…

第一子から第十三子のアウラまで全員が王女
コモトリア王はそれまで全く男児に恵まれなかった
…だが

十年前

彼女はコモトリア王に
呪いがかけられている
ことを見抜き

魔術で呪いを解いて
その翌年
王家に待望の
男児が産まれた

王は
大層 喜び
エイレーネを
側室に迎えた

それからしばらく
平和で穏やかな
日々が続いたらしい

しかし…

二年前から
アウラの姉たちが
相次いで
死亡した
事故死に
病死…
いずれも不可解…
残ったのは
アウラだけだ

二年で十二人も…
偶然じゃないな

私は
レダお姉様の計らいで
メルクーリの学校に
留学させて
もらってたんだけど
今思えば
危険から
遠ざけてくれて
いたんだわ…
…犯人の
心当たりは？

お父様よ…
!!
お父様は二年前から
公務に顔を
出さなくなって
エイレーネの部屋に
入り浸るようになったの
そしてある日
突然…

子供たちの中に裏切り者がいる！

わしの命と王座を狙う不届き者が!!

だったら
急いだ方が
いいわ

もうすぐ
コモトリア王都で
新統治者宣言が
執り行われるから

なんだ
それ?

王子が
次期国王になることを
宣言する儀式よ

次期国王は
第十四子の王子

そして
その後見人は
王妃となった
エイレーネよ

そんな…弟は
まだ九歳なのに！

つまり
このままだと
実質 エイレーネが
国を支配することに
なる…か…

行こう
王都クラデスへ

コモトリア王国
王都クラデス

ザック
ザック

ザック
アウラ
このまま人混みに
紛れて進むぞ
うん

お父様…
ワァッ
ワァァァァァァァァァ
ワァァァァァァァァ
王妃
エイレーネ
コモトリア王

ワァァァアア！
あいつが
エイレーネ…
コモトリアの民よ
我々は
今日これより
新しい王を
お迎えする
我が国は益々の
繁栄を享受する
ことになろう！
私は
新たな王と
ともに…
待ちなさい！
ザワ
ザワ

エイレーネ！
アウラ様？
なんでここに
メルクーリにいるはずでは…？
これはこれはアウラ様お元気そうで何より…

反逆者アウラっ!

え…

お前が次期国王の座を狙いわしと王子の命を狙っていたことはエイレーネから聞いた!

かつて数多の国を滅ぼした魔剣エレノアを持つその男をたぶらかしてな!

アウラ様が王位を？

そういえば残った王女はアウラ様だけ…

まさか…アウラ様が…

アウラ！お前を投獄する！

兵たち！二人を捕らえよ！

オホホホホ
ああ…哀れな哀れなアウラ様！
もっと私に絶望の表情を見せて！

私を
愛してくれた
お姉様たちのために……!!

エイレーネ!
お前を倒して
お姉様たちの
仇を討つ!

小娘が……!!

メリッサ
やってくれ！

聖なる光よ！
パァァァァァァ
闇を切り裂き
その姿を照らし！
清め！
暴きたまえ！
なんだ!?

パァァァ

破邪の光!!

この光は…

ズクッ

あ…熱…!

あああああああああああああ!!

王妃様!?

ボッ

ズルゥ…
うわあ!
エイレー木様が…

魔物だ!

おのれ魔剣使い…！やってくれたな！

よくも
おおお…!!
あと少しで
この国を我が手に
できるところ
だったというのに!
こうなれば
この場にいる全員を
殺してやり直しだ!
奴を
殺せぇぇぇぇぇぇ!!

カケル！
こっちは任せて！
主は
エイレーネを！
ああ
頼む！

ふん…
ならば私が直々に
殺してやろう！

誰が誰を殺すって？

!!

ホホホホホ！
他愛もない

遅い

おのれ…
魔剣使いィイイ!!

くそっ

逃がすか!

カケル!

私も連れていって!
あいつの最期を
見届けたいの!

足手まといにはならない
自分の身は
自分で守るわ!

わかった
行こう!

第34話 恐怖の極悪呪術！ 目覚めよ、魔剣の新たな力！！

エイレーネは
奥か
城内の魔物は
50体ほど
全部相手にするのは
面倒だな
どうするか…

死ね
魔剣使い！

私に任せて！

聖なる光よ！
魔を討ち滅ぼす
刃と成せ！

聖光矢(セイクリッドアロー)!!

すごいぞ
アウラ
たいしたもんだ!
テレ
テレ
こ…
これくらい
たいしたこと
じゃないわよ
なぜなら
私たちは…
うおおおお!!
ハハハ
弱いぞ 人間!
あ?

ひっ！
があああっ!!

魔物を次々と！

当然よ！私たちは五王国最強戦士の国の民なんだから!!

ああ納得だ！

魔物の軍勢と
渡り合える
兵士たち……か

今回のように
広範囲の人々を
巻き込む戦いが
発生したら

いくらおれが
瞬間移動の能力を
使ったとしても
限界がある

ホホホホホホ！
来たわね
魔剣使い
…おや 小娘も
一緒なのねぇ
メルクーリの授与式に
暗殺者を仕向けたのは
お前か？

ええ
そうよ

醜く汚らわしい人間どもに変わって我ら魔族がこの世界を支配する時代が来たの

…もう少しでこの国を馬鹿な王族どもから奪えたはずなのに…残念だわ

エイレーネエエエ!!

落ち着けアウラ

怒りは表に出すな内に秘めろ!家族の仇を討つんだろ!!

そうだ…落ち着け…
お姉様…
私に…力を貸して…!!
ふん…小娘が

!!

どう？お前たちが来るまでに準備しておいたの
バ
バ
気に入ってもらえるかしら…

ねえ!!
アウラ！

魔法耐性777倍
きゃあああああ!!
いつまでも…
やられっぱなしじゃないわ!
!?

神聖魔法か！
小賢しい!!
どうやら
効きそうだな
でも
正面からじゃ
防がれちゃう！
なら
こうだ！
きゃっ!!
いつでも魔法を
撃てるように
しておけ！
うん！
行くぞ！

あら
鬼ごっこ？
タッ
ターン
タンッ

チィッ
ちょこまかと！
今だ！
うん!!

いいぞアウラ！撃ち続けろ！
ドッ
わかった！

ああああああ！

タン
パパッ
きゃあああああっ!!
ガキャアアアアン
私の…私の美しい顔に傷がああああ!

たしかに美人だがおれの好みじゃないな！
ポカ
何するのよ！！
ポカ
ほざくな…下等な…
人間風情があああああああああああ！！

この魔法陣は…!?
カランバの宦官が使っていた呪術生命奪取!!

なんだ? 急に身体が…
ナナさん!?
力が抜けるよぉ…

コモドリア…全土…!?

アウラ!!

ゴゴゴゴ…

10年かけて構築した極大魔法術式…

こんなところで使うつもりではなかったけれど…

タタ
タッ

大丈夫か
アウラ
術の規模が
大きいぶん
吸収速度は
遅いようだが
このままでは
いずれ全員
衰弱死するぞ

なら
やることは
決まってる
カケ…ル…

その前に
やつを倒す！

できるものなら♡

ゴッ

おおおおお！
魔剣二刀×炎魔法777倍
炎の魔法剣
×2!!

タッ
やったか!
!?

再生した…だと!?

生命簒奪(ライフズドレイン)

不死身体(イモータルボディ)

いや…
不死身じゃない…
オロスの時のように
回復速度を上回る
攻撃を続ければ
倒せるはずだ…
だが長引けば
アウラたちの
体力が持たない…

なかなか厄介だな…
さて…どうするか…

カケル…

カケル…
ごめんなさい…
カケルが
戦ってくれてるのに
私は…

エイレーネが…
お姉様たちの仇が
目の前にいるのに…

足手まといに
ならないって
言ったのに…
死ねえええええ!!

!?

…なんだ!? 何が起こった!?
この姿は…
おとーさん! おかーさん!
エレノア! ひかり! ということは ここは…

パパーン
Yea-r!!!
おめでとうございまーす!!
本日は当店の新商品お披露目デー!!
目ごろよりご愛顧いただいているお客様を…
サプライズご招待(強制)させていただきました!!

戻るぞ
うん
うむ
待ってくださーい!?
こっちは戦闘中なんだよ！何がご招待(強制)だ！
ズルズルー
大丈夫ですよ！この空間は時間の流れに関係ないからタイムラグなしで戻れます！
せめて賞品だけでも見てください！自信作なんです～！
だからそんな場合じゃ…
…いや…これは…!!

この
賞品は…!!
死ねえええええ!!
ブワッ

!!

さっきより
攻撃が
速くなった…？
いや…速度は
変わっていない
これは…

な…なんだ!?
それはァ!?

くじ引き特賞:無双ハーレム権 7 (完)

ねぇねぇ！ミウ これは何？

それは石けん水を入れるツボです ご主人様がいらした国にあったそうで作ってもらったんですよ

描き下ろし
カケルにナイショ!? お風呂で仲良く♡

ドタッ
あいたた…
ミウ 大丈夫？
はい…
申し訳ありません
アウラ様！
すぐ
どきますね
んっ！
ビクン
しっぽが
こすれて…
クチュ
あっ♥
んっ♥
クチュ
ミウ…

ミウのモフモフ…気持ちいい…
ピクッ
ゾクッ
なんか変な気分…
ムニュ
私も…なんだかふわぁ～って…
クリクリ
クチュ
ネチャッ
クチュ
クチュ
ミウのここ…ぬるぬるしてるよ…？
ビクッ
ア…アウラ様…そこは…
クチュ
でもアウラ様だって…
あっ
グチュ
はあっ

なんかきちゃう…♡
あっ♡
あっ♡
あっ♡
私…もっ♡
あ…っ
ーーーっ♡
さて もう一回
温まろうかしら
…二人とも
大丈夫?
なななな
なんでもないわ!
ないです!

謝辞

原作：三木なずな

お手に取っていただいてありがとうございます！
五大国第一弾・リカはいかがでしたでしょうか？
リカは一番伸びしろのある子なので彼女の今後にもご期待下さい！

漫画：長谷見 亮

この度は『くじ引き特賞：無双ハーレム権７巻』をお買い上げいただき、まことにありがとうございます！
本格始動した五王国編、いかがだったでしょうか？
新ヒロインも多く登場して、作画担当としてすごく楽しいです！
原作の三木なずな様、キャラクター原案の瑠奈璃亜様、集英社ダッシュエックス文庫編集部様、GA文庫編集部様、ニコニコ漫画様、単行本デザイナー様、表紙カバーを彩色してくださった大木亜美様、いつもお世話になっております！
編集様、今回もめちゃくちゃお世話になりました！
そして、読者の皆様！
いつも応援していただき、ありがとうございます！
また次巻でお会いしましょう！

くじ引き特賞:無双ハーレム権

7巻

三木なずな

長谷見亮

瑠奈璃亜

初版発行　　　　2022 年
デジタル版発行　2022 年

発行所　集英社
http://www.shueisha.co.jp

この作品は、デジタル配信用に再編集を行ったものです。

背表紙・カバー折り返し

※表記はコミックス発売当時のものになります。

本体・表紙

※表記はコミックス発売当時のものになります。

EXTRA PAGES

本体・裏表紙

※表記はコミックス発売当時のものになります。